

- 電波利用ニーズの拡大や多様化等を踏まえ、新たな周波数帯域の確保や高周波領域の効率的活用が必要
- ミリ波帯以上の周波数領域においては、広帯域を活かした高速通信が可能になるもべき技術課題も多く、先端技術の導入が期待され

の利用

業の活性化や市場の拡大」につながる

- 周波数の有効利用や新しい電波の利用形態において、新技術の積極的な採用や利用
- 高い周波数帯における工夫や技術開発により、周波数特性を生かし



用するこ

大



AR/VR



同じ周波数帯域を使用す



eSIM

OTA

